いいこと、ゾクゾク。

北陸新幹線
早期全線開業
プロジェクト



北陸新幹線
北陸・信越↔関西
早期全線開業
北陸新幹線建設促進同盟会

子どもたちの未来のために、
少しでも早い京都・大阪までの全線開業を目指して。

北陸新幹線建設促進同盟会
大阪府・京都府・福井県・石川県・富山県
新潟県・長野県・群馬県・埼玉県・東京都

つながる、ワクワク。



令和6年春には東京から敦賀（福井県）まで
がつながり、全体の8割が完成します。
残る敦賀・新大阪間（約140km）が
開業すれば、東京と大阪を結ぶ
もう一つの新幹線になります。



北陸新幹線の早期全線開業に向けた
取り組みをSNSで発信中！

Instagram

Facebook

Twitter

2023.5 作成

北陸新幹線が京都・大阪まで全線開業することで変わる4つのイイコト



Hokuriku Shinkansen iikoto

1 北陸・信越へ短時間で移動できるようになります!

現在、新大阪から金沢まで約150分、長野までは約230分かかります。北陸新幹線が開業することで、金沢は約70分、長野は約90分も移動時間が短くなり、とても便利になります。



Hokuriku Shinkansen iikoto

2 観光やビジネスチャンスが拡大します!

移動時間が短くなると関西から北陸・信越に行く人が増えるだけではなく、北陸・信越から訪れる人も増えます。結果、関西圏の観光やビジネスのさらなる活性化が期待されます。



Hokuriku Shinkansen iikoto

3 日本の安心・安全を守ります!

もし、巨大地震が発生し、東海道新幹線が動かなくなった場合、北陸新幹線が開業していれば代替ルートとなります。新幹線は荒天に強く、また、死亡事故ゼロを続けており、安心・安全な乗り物です。



Hokuriku Shinkansen iikoto

4 CO_2排出量の削減に貢献します!

新幹線は自動車や航空機と比べてCO_2の排出が少なく環境に優しい乗り物です。北陸新幹線を大阪までつなげることで、今よりもエコな社会につながります。



Hokuriku Shinkansen iikoto



1 ビジネスでも観光でも大活躍!

新大阪–金沢の移動時間が約70分も短縮。



朝一番の会議でも当日出発で間に合う。

北陸・信越で朝一番の会議が入った場合でも、移動時間が短くなることで、当日出発でも十分に間に合います。



北陸・信越を遊び尽くせる。

移動時間が短くなった分、もっと観光が楽しめる。知らない北陸・信越に出会えます。



新しいライフスタイルが実現できる。

北陸・信越に気軽に行けることで、ワーケーションや二地域居住など、新しい働き方や暮らし方が可能になります。

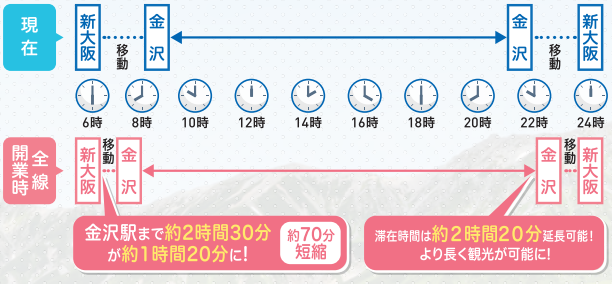


海外からのインバウンド促進につながる。

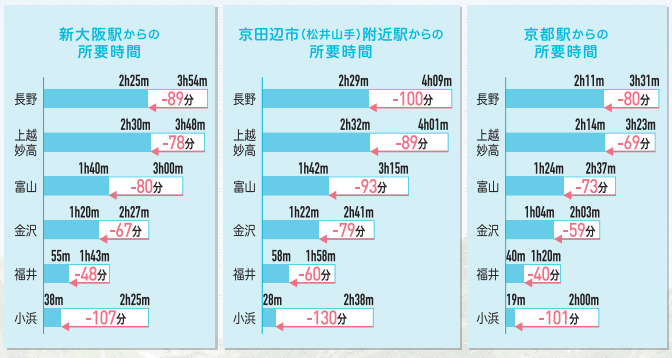
関西に滞在しながら、北陸・信越に足を運べるようになるなど、外国人観光客の滞在の仕方や楽しみ方も変わります。

こんなにも変わる! 新大阪から金沢への移動。

全線開業すると金沢駅までの移動時間は約70分短縮。その結果、滞在時間が増え、ビジネスや観光で訪れた際でも、これまで以上に現地を楽しむことができます。



他の地域にも、関西圏からのアクセスは抜群!



※現行の所要時間は令和5年3月18日ダイヤ改正後の定期列車の最速値を利用　※京田辺市(松井山手)附近駅からの現行の所要時間は、京都駅・各都市間の現行の所要時間にダイレクトエクスプレス直Q京都(京阪バス)の所要時間(京都駅・松井山手駅間)を合算し算出　※新大阪方面への新大阪全線開業の所要時間は国土交通省のルート調査結果(平成29年3月)に基づく同盟会試算

Hokuriku Shinkansen iikoto



2 関西がもっと元気に活発に!

人の流れが変わる、経済が回り出す。



関西の交流人口が約1,650万人増加!

全線開業すると、交流人口が全国で約1,910万人/年増加。このうち約9割の約1,650万人/年が関西関連と試算されています。

出典:関西経済連合会・北陸経済連合会・大阪商工会議所調査(令和元年10月)



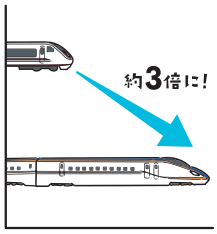
経済効果約2,700億円!

全線開業による全国への経済波及効果は約2,700億円/年。特に関西に大きな効果がもたらされます。

出典:関西経済連合会・北陸経済連合会・大阪商工会議所調査(令和元年10月)

北陸新幹線の利用者数は約3倍増!

北陸新幹線の長野・金沢間開業で利用者数は約3倍に。他の路線より高い整備効果が示されており、全線開業で関西への大きな効果が期待されます。※1



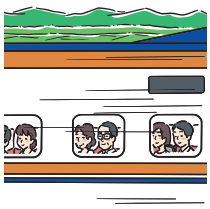
北陸から関西へ進学する学生数の増加へ!

北陸新幹線の金沢開業後、富山・石川から関東への進学者が増加。全線開業すれば関西への進学者数の増加が見込まれます。※2 ※3



旅客数が伸びる!

金沢開業により関東-北陸の旅客数は2倍以上に。全線開業すれば関西-北陸の旅客数の増加が見込まれます。※3



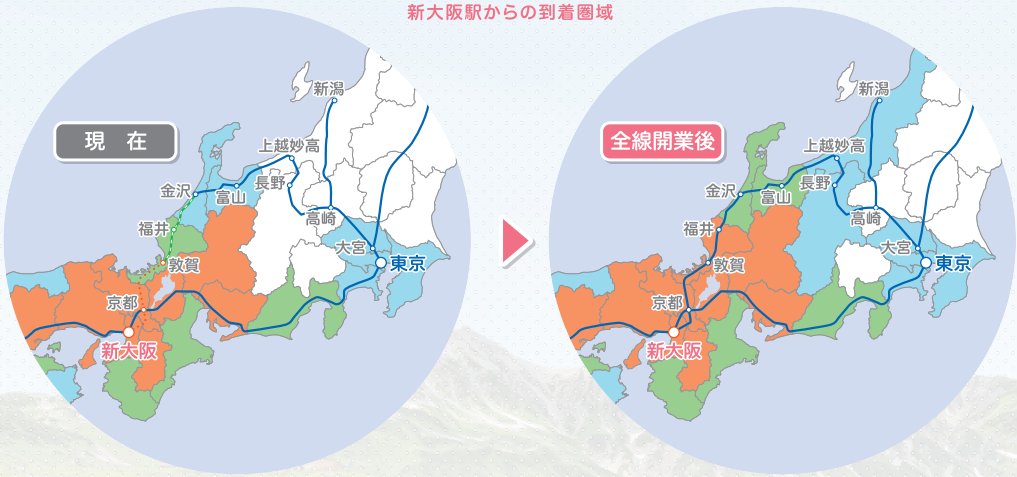
※1 利用者数は金沢開業前の直江津～糸魚川間、金沢開業後の上越妙高～糸魚川間の乗車人員で比較　※2 富山県・石川県内への進学者数を除く　※3 出典:北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会ホームページ

交流圏が大きく広がり関西のさらなる飛躍につながります。

移動時間が短くなることで、新大阪から到達できる地域は広がり、これまで以上に多くの人々との交流が可能になると予測されています。

開業区間
建設中区間
未着工区間
1時間圏
2時間圏
3時間圏

新大阪駅からの到着圏域



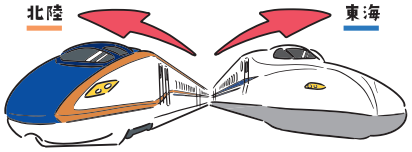
※令和5年3月18日ダイヤ改正後の定期列車の最速値および国土交通省調査(平成29年3月)に基づき作成　※「○時間到達圏」については、当該時間内に新大阪駅から各都府県の主要都市に到達できれば、その都府県を対象としている

Hokuriku Shinkansen iikoto

3 新しいルートが日本を強く！

災害時には東京と大阪を結ぶもう一つの路線になる。

巨大地震発生時に、関西圏における移動への影響を軽減します。



巨大地震の発生により、東京・名古屋間の幹線交通網が寸断された場合、関西圏では約10万人/日の鉄道移動に影響を及ぼしますが、北陸新幹線が全線開業すると約6万人/日の移動が回復されると見込まれています。

巨大地震発生時の北陸新幹線（全線開通時）の代替補完機能

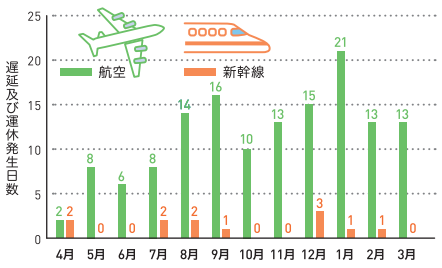
	鉄道移動への影響※	全線開通した場合の回復量
全国	約20万人／日	約10万人／日（約5割）
関西	約10万人／日	約6万人／日（約6割）

※平成17年度鉄道流動量に基づく、寸断箇所をまたぐ東西間の移動
「北陸新幹線による東海道新幹線の代替補完機能評価」（平成23年8月 関西経済連合会・北陸経済連合会）より作成

北陸新幹線は、安全で安定した輸送を実現。

新幹線は1964年の運行開始以来、乗車死亡事故ゼロ。
天候や災害の影響を受けにくく安定した乗り物です。

東京-金沢間の月別遅延及び運休発生日数（平成28年度）



出典：「北陸新幹線（長野・金沢間）～事後評価の概要～」（令和2年3月 鉄道建設・運輸施設整備支援機構）

雪にめっぽう強い、北陸新幹線！

北陸新幹線金沢開業から大雪の影響で運休したのは約8年間で2日間※のみ。天候を気にせず関西ー北陸・信越を移動できます。



※北陸新幹線「かがやき」「はくたか」の大雪の影響による運休日数

Hokuriku Shinkansen iikoto

4 北陸新幹線は環境にやさしい！

CO2削減に貢献し、エコな社会をつくる。

新幹線をはじめとする鉄道のCO2排出量は、自家用乗用車の約1/7！

航空機と比較しても約1/6と環境に優しい乗り物です。
全線開業を進めることで「カーボンニュートラル（二酸化炭素の排出が実質ゼロの社会）」の実現に貢献します。

※環境省「令和元年度温室効果ガス排出量（確報値）について（令和3年4月公表）」に基づき輸送量（人・km）当たりのCO2排出量により算出したもの

移動手段別のCO2排出量（旅客）

